

# 平群

Heguri

## ≡ 議会だより

### 5月臨時会

No.271

令和元年6月1日  
発行:奈良県平群町議会

### 第2回臨時会(5月)

就任のあいさつ	2
議長 山田仁樹 副議長 井戸太郎	
議決結果／質疑あれこれ	3
議会の構成／選挙結果	4



### 平群町議会議場

7番 山口 昌亮	8番 森田 勝
-------------	------------

9番 山田 仁樹	10番 窪 和子
-------------	-------------

11番 下中 一郎	12番 馬本 隆夫
--------------	--------------

6番 植田いずみ	5番 稲月 敏子
-------------	-------------

4番 井戸 太郎	3番 山本 隆史
-------------	-------------

2番 長良 俊一	1番 岩崎 真滋
-------------	-------------

4年間、住民のみなさんのご期待に応えるよう頑張ります。

# 就任あいさつ

令和元年第2回臨時会が5月8日開催され、議会の役員及び各委員会の選任が行われました。  
議長には山田仁樹議員が、副議長には井戸太郎議員がそれぞれ選挙で選ばれました。  
(議会構成、投票結果は4ページ)

## 『令和』時代を迎え

## 調和のとれた新しい時代に

新緑の野山に萌える今日この頃、皆様方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

去る5月8日に臨時会が開催され、議会議長に就任させて頂く事になりました。

私自身、その責任の重大さを痛感すると共に、身にあまる光栄にますます身の引き締まる思いです。

本年5月1日、日本の元号が『平成』から『令和』へと改められ国民の多くから、明日への希望とともに調和のとれた新しい時代が変わるこ

とを期待する声が上がっているようです。

一方、私たちの平群町は、財政状況から見た時、決して未来に希望が持てる、樂觀出来る状況でない事が、昨年12月、町行政より報告されました。

夢ある明るい未来を切り開く為にも、若い世代の定住促進等による人口増や住民税等の税収増対策に積極的に取り組んでいかなければなりません。

住民の声を原点到、住民全てが誇れ、愛せる町、若い世代にとっても魅力あるまちとなる為に、議会及び行政が一丸となって乗り越えて行ける一助となれる様『粉骨砕身』取り組んでまいります。

皆様方のご理解と、ご指導お力添え賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



議長  
山田 仁樹



副議長  
井戸 太郎

## 政策の種を植え、育て、花や実を創り出そう

爽やかな風が平群を包む季節になり、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

去る5月8日の臨時会におきまして、副議長に就任させていただきました。令和元年という時代の節目の就任、身に余る光栄であり、責任の重さを痛感しております。

議会は、行政のチエック機関であります。同時に、政策の提案もできます。元号が平成から令和になりました。平群が新しい時代の変化に対応できるよう、より多くの政策を提案していく必要があると考えます。議長のもと、平群町のために全力で取り組みたいと思っております。

人口減少問題、公共交通の問題など、課題は山積しております。そのためには、先進地を詳しく研究し、平群の地域性にあったものは積極的に取り入れ、また、それ以上のものを生み出していく、そのような土壌を作っていかなければならないと考えております。

また、平群町は財政難の状況が続いていますが、もはや、ほしい花や実を簡単に買うことができず、平群町民自身が、政策・町民の利益の種を植え、じっくり育て、花や実を創り出すことが必要です。その一端を担えるよう、議会もより一層成長していかなければならないと考えております。

皆様方のご協力とご指導をお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

# 第2回臨時会 こんなことが決まりました

令和元年の第2回臨時会が5月8日に開催されました。臨時会に提出された議案の審議内容とその結果を紹介します。

## 議決結果賛否一覧 ○賛成 ●反対（議長は、可否同数のとき議案の可否を決定します）

提出区分	議案名	議決結果	岩崎真滋	長良俊一	山本隆史	井戸太郎	稲月敏子	植田いずみ	山口昌亮	森田勝	窪和子	下中一郎	馬本隆夫	山田仁樹
町長提出議案	専決処分の承認を求めることについて(平群町税条例等の一部を改正する条例について)	原案承認	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	議長は採決に加わりません
	専決処分の承認を求めることについて(平成30年度平群町一般会計補正予算(第8号)について)	原案承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	令和元年度平群町一般会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群中学校空調設備整備工事の請負契約の締結について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町及び三郷町における西和地域の広域連携に係る連携協約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	平群町及び斑鳩町における西和地域の広域連携に係る連携協約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	上牧町及び平群町における西和地域の広域連携に係る連携協約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	王寺町及び平群町における西和地域の広域連携に係る連携協約について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	監査委員の選任に同意を求めることについて	原案同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

## 質疑あれこれ

第2回臨時会に上程された議案及び質疑を紹介します

### 専決処分平群町税条例等の一部を改正

国の地方税法等の改定に伴うもの。個人住民税：消費税率10%が適用された住宅取得のローン控除期間を3年延長（10年→13年）されることに伴い、所得税額から控除しきれない額を個人住民税から控除する措置についても3年延長するもので、2019年10月1日～2020年12月31日の間に居住の用に供した場合に適用。このほか、軽自動車税のグリーン化特例の見直しも。

### 反対討論

基本は消費税10%への増税対策。ローン控除は賃貸居住者にメリットがないこと。軽自動車のグリーン化特例は2

年後の負担増が前提になっていることから反対する。

### 賛成討論

国の上位法が改正されたことによる改正であり賛成する。

### 国民健康保険税条例の一部改正

地方税法施行令等の改正に伴い、課税限度額の引き上げ及び減額措置の算定方法の変更を行うためのもの。①医療分の限度額を58万円から61万円に引き上げる（2020年度から施行）、②5割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の判定において、被保険者の数に乘じる金額を27万5千円から28万円に。2割軽減は50万円を51万円に（公布の日から施行）。

### 主な質疑

質問 軽減について、対象者の変化と影響額は。

答弁 平成30年度課税ベースで試算すると、5割軽減は11世帯19人増で影響額は57万3千円、2割軽減は1世帯7人増で影響額は6万4千円。

質問 国保加入者の変化は。

4頁に続く

# 議会の構成

議長 山田 仁 樹			副議長 井 戸 太 郎				
名 称	委員長	副委員長	委 員				
常任委員会	総務建設委員会	窪 和子	森田 勝	長良俊一	山口昌亮	山田仁樹	下中一郎
	文教厚生委員会	植田いずみ	山本隆史	岩崎真滋	井戸太郎	稲月敏子	馬本隆夫
特別委員会	下水道事業特別委員会	山本隆史	長良俊一	山口昌亮	森田 勝	山田仁樹	下中一郎
	駅周辺整備事業特別委員会	下中一郎	山口昌亮	岩崎真滋	長良俊一	山田仁樹	馬本隆夫
	財政検討特別委員会	稲月敏子	岩崎真滋	山本隆史	植田いずみ	森田 勝	山田仁樹
	議会改革特別委員会	森田 勝	馬本隆夫	長良俊一	井戸太郎	稲月敏子	窪 和子
	公共交通対策特別委員会	馬本隆夫	稲月敏子	井戸太郎	植田いずみ	窪 和子	下中一郎
	議会運営委員会	山口昌亮	井戸太郎	岩崎真滋	山本隆史	植田いずみ	窪 和子
	議会だより編集委員会	山口昌亮	井戸太郎	岩崎真滋	山本隆史	植田いずみ	窪 和子

### 議長選挙投票結果

投票総数 12票  
有効投票 12票  
山田仁樹 8票  
下中一郎 4票  
当選 山田仁樹

### 副議長選挙投票結果

投票総数 12票  
有効投票 12票  
井戸太郎 8票  
長良俊一 4票  
当選 井戸太郎



**同意**

**監査委員に  
下中一郎議員を  
選任**

議会選出の監査委員として、下中一郎議員の選任に同意しました。

**答弁** 昨年と今年の3月末の比較では、昨年在2968世帯4961人、今年が2839世帯4664人。

**質問** 医療分の限度額が3万円上がって、介護分と支援金分を含めた限度額は96万円になる。平群町の料率は無茶苦茶高いから他町より低い所得で限度額になる。どれくらいか。

**答弁** 2人世帯の給与収入で限度額に達するのは、医療分で738万円、介護分で620万円、支援金分で845万円。

**地区計画区域内建築物の制限に関する条例の一部改正**

ゆめさとこども園と隣接する介護施設を含む「平群町樗井南地区整備計画区域」1・1号を「医療・福祉ゾーン」と位置づけて、地域医療体制と福祉施設の充実を図るためのもの。

**主な質疑**

**質問** 要望や具体的な計画はあるのか。誘致するのか。

**答弁** 今現在、施設が来るといっのは決まっていない。誘致ではなく受け皿を整える。

**令和元年度一般会計補正予算(1号)**

10月に引き上げ予定の消費税の影響緩和策として実施するプレミアム付商品券交付事業にかかる予算措置をするもの。補正額は4291万9千円。

**プレミアム付商品券交付事業の実施内容**…割引率20%／購入対象者①2019年度住民税非課税者(基準日2019年1月1日)課税者との生計同一者、

生保除く②3歳未満の子が属する世帯の世帯主(基準日6月1日想定)／購入限度額:①額面2万5千円(販売額2万円)②額面2万5千円(販売額2万円)×3歳未満の子(2016年4月2日〜19年9月30日生まれ)の数／使用可能期間2019年10月〜20年3月／対象店舗:町内で募集

**主な質疑**

**質問** 分割購入は。

**答弁** 1冊5千円(購入額4千円)になっている。期間内に1冊ずつの購入も可能。

**質問** この事業に対する町の考えは。

**答弁** 一定の効果はあると考えている。事業後に検証したい。

**平群中学校空調設備整備工事の請負契約の締結**

契約金額は5648万5080円。工期は9月30日まで。